



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月10日

上場会社名 株式会社 大運 上場取引所 大
 コード番号 9363 URL <http://www.daiunex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 健一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吉野 弘一 (TEL) 06-6532-4101
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,581	3.5	2	△63.7	9	△24.6	△13	—
24年3月期第1四半期	1,527	△10.3	8	△82.3	12	△70.1	11	△71.4
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年3月期第1四半期	△0.22		—					
24年3月期第1四半期	0.19		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,317	1,726	32.5
24年3月期	5,407	1,779	32.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,726百万円 24年3月期 1,779百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00			0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	8.9	40	158.9	35	124.9	30	110.7	0.48
通期	6,600	5.0	80	8.8	70	19.1	60	3.5	0.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ(1) 四半期財務諸表の作成に特有な会計処理の適用をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	62,280,394株	24年3月期	62,280,394株
25年3月期1Q	94,872株	24年3月期	95,032株
25年3月期1Q	62,185,378株	24年3月期1Q	62,186,482株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ(3)「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興が牽引となり景気は緩やかに持ち直し、回復傾向に推移してまいりました。

一方、海外経済は、欧州債務危機を背景とし、米国、中国、インド等をはじめとした世界経済の景気減速感はまだ収束には向かっておらず、日本においてもその影響を受け、株安、円高長期化等の停滞感が増し、先行きに対する警戒感は継続しており、輸出産業を中心に業績の下振れ懸念は払拭できない状況にあります。

このような状況の中、当社におきましては、引続き受注の拡大ならびに収益構造の改善に取り組んでまいりました。

前第1四半期累計期間と比べ、輸入関連の収入は堅調に推移したものの、比較的採算の良い輸出関連の収入が長期化する円高の影響等により減少となりました。

この結果、当第1四半期累計期間における営業収入は1,581,362千円（前年同期比3.5%）、営業利益は2,921千円（前年同期比△63.7%）、経常利益は9,787千円（前年同期比△24.6%）、四半期純損失は13,501千円（-）となりました。

各セグメントの業績の状況は次の通りであります。

①港湾運送事業

当社の主要セグメントである当セグメントにおきましては、前第1四半期累計期間と比べ、輸入関連の収入は堅調に推移したものの、輸出関連の収入は前事業年度より引続く円高の長期化による輸出の低迷等の影響を受けました。

この結果、営業収入（セグメント間の内部売上高又は振替高を除く）は、1,515,884千円（前年同期比6.6%）となり、全セグメントの95.9%を占めております。

セグメント利益（営業利益）は、77,300千円（前年同期比△8.3%）となりました。

②自動車運送事業

当セグメントにおきましては、輸出の低迷等の影響を受け、前第1四半期累計期間と比べ、海上コンテナ輸送収入の減少となりました。

この結果、営業収入は、62,060千円（前年同期比△39.5%）となり、全セグメントの3.9%を占めております。

セグメント利益（営業損失）は、2,657千円（前年同期比-）となりました。

③その他

当セグメントにおきましては、前第1四半期累計期間と比べ、輸入関連の荷動きが増加したことにより、海上保険収入は堅調に推移しました。

この結果、営業収入は、3,417千円（前年同期比39.3%）となり、全セグメントの0.2%を占めております。

セグメント利益（営業利益）は、3,390千円（前年同期比46.1%）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前会計年度末より32,719千円減少して3,229,771千円となりました。これは営業未収入金の減少19,482千円、立替金の減少19,473千円等によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産は、前会計年度末より56,020千円減少して2,084,847千円となりました。これは、車両運搬具(純額)の減少9,196千円、投資有価証券の減少48,240千円等によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は、前会計年度末より79,442千円増加して2,168,899千円となりました。これは短期借入金金の増加32,000千円、未払金の増加50,330千円等によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債は、前会計年度末より116,566千円減少して1,421,685千円となりました。

これは長期借入金金の減少110,425千円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前会計年度末より53,076千円減少して1,726,469千円となりました。これは繰越利益剰余金の減少13,501千円、その他有価証券評価差額金の減少39,579千円等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお業績予想につきましては、不確定要因が大きく、平成24年5月10日の「平成24年3月期決算短信」で公表致しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方と比べて、当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,074,655	2,059,631
受取手形	8,763	7,197
営業未収入金	776,826	757,344
立替金	344,212	324,738
その他	69,204	88,079
貸倒引当金	△11,172	△7,220
流動資産合計	3,262,490	3,229,771
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	212,281	207,918
構築物（純額）	2,712	2,672
機械及び装置（純額）	25,754	24,149
車両運搬具（純額）	80,896	71,700
工具、器具及び備品（純額）	10,724	10,202
土地	576,183	576,183
リース資産（純額）	36,938	34,068
有形固定資産合計	945,491	926,894
無形固定資産		
のれん	418,965	411,982
その他	15,820	13,726
無形固定資産合計	434,786	425,709
投資その他の資産		
投資有価証券	602,125	553,884
差入保証金	92,633	92,045
その他	386,290	391,155
貸倒引当金	△320,457	△304,842
投資その他の資産合計	760,590	732,243
固定資産合計	2,140,868	2,084,847
繰延資産		
株式交付費	3,896	2,435
繰延資産合計	3,896	2,435
資産合計	5,407,255	5,317,054

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	55,264	65,641
営業未払金	515,251	524,342
短期借入金	558,000	590,000
1年内返済予定の長期借入金	682,319	658,980
未払金	92,701	143,031
未払法人税等	12,000	16,138
賞与引当金	33,800	9,295
その他	140,121	161,470
流動負債合計	2,089,457	2,168,899
固定負債		
長期借入金	1,274,600	1,164,175
退職給付引当金	187,569	194,655
その他	76,082	62,855
固定負債合計	1,538,251	1,421,685
負債合計	3,627,709	3,590,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	314,304	314,304
その他資本剰余金	433,534	433,506
資本剰余金合計	747,838	747,810
利益剰余金		
利益準備金	5,856	5,856
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△1,199,674	△1,213,176
利益剰余金合計	△1,193,818	△1,207,320
自己株式	△10,381	△10,349
株主資本合計	1,938,037	1,924,539
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△158,490	△198,070
評価・換算差額等合計	△158,490	△198,070
純資産合計	1,779,546	1,726,469
負債純資産合計	5,407,255	5,317,054

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業収入	1,527,305	1,581,362
営業原価	1,419,676	1,503,329
営業総利益	107,628	78,033
販売費及び一般管理費	99,575	75,112
営業利益	8,053	2,921
営業外収益		
受取利息	76	54
受取配当金	9,813	10,958
貸倒引当金戻入額	502	342
雑収入	7,386	10,404
営業外収益合計	17,778	21,759
営業外費用		
支払利息	12,765	14,048
雑損失	88	844
営業外費用合計	12,854	14,893
経常利益	12,978	9,787
特別利益		
固定資産売却益	240	—
特別利益合計	240	—
特別損失		
固定資産除却損	—	255
投資有価証券評価損	—	21,308
その他	50	—
特別損失合計	50	21,563
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	13,168	△11,776
法人税、住民税及び事業税	1,377	1,725
法人税等合計	1,377	1,725
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,790	△13,501

(3)継続企業の前提に関する注記

当第1四半期累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。

(4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。